

令和2年度

今年のまちづくり



豊浦町

『令和2年度 町政執行方針』 抜粋

本年は、明治13年に虻田郡戸長役場が設けられ、この年を本町の開基と定めて以来、140年となる節目の年を迎えますことから、町政にご尽力をいただいた皆さまに対し、功労者表彰式典に併せて、その功績を町民の皆さまとともに、表彰したいと考えております。そして、私が平成26年2月に町長に就任してから、2期目の折り返しを迎えることとなります。人口減少や少子高齢化という現実が目の前にある中、その直面する行政課題は山積しておりますが、私は「子どもたちや若者が夢や希望を持ち続け、町民の皆さまが元気で明るく安心して暮らせるまちづくり」を政治目標とし、その実現のため、これまでも町民の皆さまのご協力のもと、まちづくりを推進してまいりました。令和という新時代を迎え、引き続き次世代への責任を全うするため、誠心誠意、使命感と緊張感をもって、渾身の努力をする覚悟で町政を執行してまいります。

また、町民・議会・役場一丸での取組について体系化した、「地域経営計画」として位置づけております、「第6次豊浦町総合計画（2018年度～2027年度の10年計画）」が3年目を迎えることから、生きがいと地域への誇りを持ちつつも、価

値観を見直し、新たな視点に立って「本当に重要なこと」や「町民・議会・役場にできること」を見極めながら、まちづくりに努めてまいります。そして、この総合計画の更なる進捗管理と目標達成を目指し、各施策を推進してまいります。

さらには、本年度から第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」がスタートします。「総合計画」と同等と位置付けている「総合戦略」を町民皆さまのご意見をしっかりと伺った上で評価を行い、第2期「総合戦略」を策定してまいります。

結びに、近年の気候変動や感染症の拡大など人類に危機をもたらす地球規模のリスクが生じ、環境の変化が加速しております。このような中、地方創生をより推進していくためには、地域外に流出している経済を地域内還流の経済へ転換させることにより、北海道の中でも低位置にある一人当たりの所得増加が期待でき、所得向上と地域経済の発展により財源を確保するとともに、受益と負担の公正性を見極めて行財政運営を図ることが必要であります。今後も「町民生活が一番」を基軸として、住民サービスを維持・発展させ、安心して暮らしやすいまちづくりを遂行してまいります。

令和2年度 まちづくり予算

一般会計予算は
45億8,800万円

令和2年度一般会計予算総額は45億8,800万円で、前年度当初予算と比べると2億9,000万円、5.9%減額となりました。主たる減額要因は、農林水産業費にて「いぶり噴火湾漁業協同組合豊浦支所荷捌所兼事務所整備事業」が完成したため減額となっています。

一般会計と特別会計を合わせた予算総額は、76億2,102万円で、前年度より2億4,465万円、3.1%の減額となりました。

一般会計

※一般会計とは、町の基本的な歳入と歳出を総合的に管理する会計です。

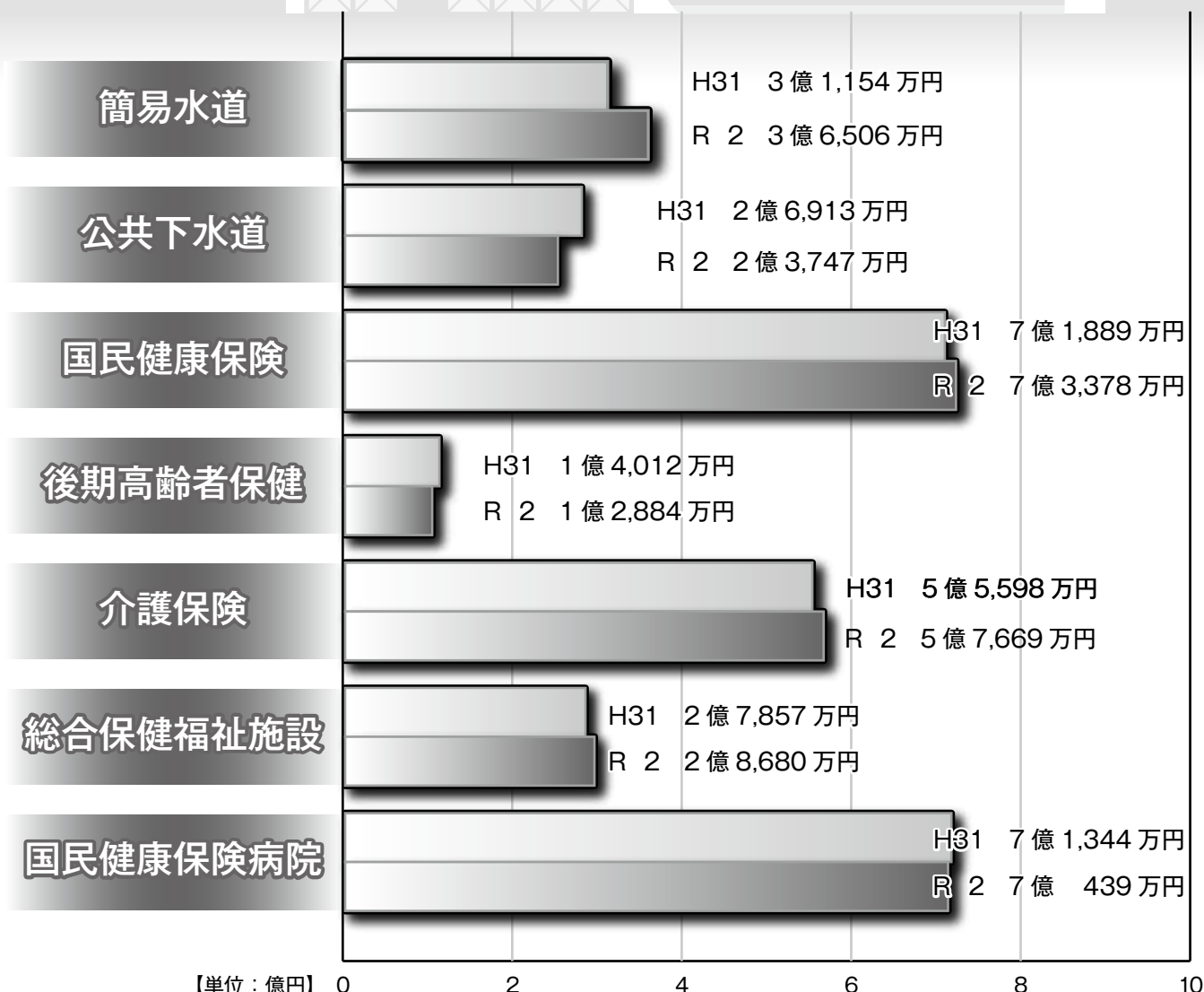
歳入総額 **45億8,800万円**

町税 (構成比)	住民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税等の税金
4億2,690万円 9.3%	
地方交付税 49.0%	全国の自治体が同水準の行政を進められるよう財政運営の均衡をとるために国から交付されるお金
22億4,200万円	
国・道支出金 12.1%	国や道が認めた特定の事務事業の実施にあたり交付されるお金
5億5,456万円	
繰入金 11.4%	積立金(基金)の取り崩し金
5億2,129万円	
町債(地方債) 7.2%	町の借金で返済が5年以上にわたるもの
3億3,220万円	
その他 11.0%	使用料や手数料、財産収入、寄付金など
5億1,105万円	

歳出総額 **45億8,800万円**

総務費 (構成比)	庁舎施設等管理、戸籍、広報紙、徴税、選挙、防災等の経費
3億3,424万円 7.3%	
民生費 17.8%	社会福祉や障がい者福祉、医療費助成、児童手当、保育所等の経費
8億1,512万円	
衛生費 15.4%	環境衛生や火葬場、ごみ処理、し尿処理等の経費
7億694万円	
農林水産業費 9.1%	農業委員会や農業振興、林業振興、水産振興、バイオガスプラント施設の経費
4億1,569万円	
商工費 4.9%	商工振興や観光、まちなみ整備、公園等施設管理委託等の経費
2億2,708万円	
土木費 8.5%	道路や河川、住宅等の管理および整備等の経費
3億8,863万円	
教育費 4.6%	教育委員会や小・中学校、公民館、体育施設等の経費
2億1,084万円	
公債費 14.4%	借りたお金(町債)の元金、利子等を支払うための経費
6億6,072万円	
給与費 12.6%	町職員の給料等の経費
5億7,862万円	
その他 5.4%	議会費、消防費、災害復旧費、予備費
2億5,012万円	

特別会計 ※特別会計とは、特定の歳入をもって特定の歳出にあて、特別な事業を行う会計です。



町職員給与の状況を公表します

町民の皆さんの一層のご理解をいただくため、町職員の給与等のあらましをお知らせします。

町職員の給与は、民間給与の実態調査結果などに基づく人事院の勧告に準じ、豊浦町議会の審議を経て、条例で定められています。

町職員の給与水準は、国家公務員を100とした場合、地方公務員の給与水準を示すラスパイレス指数は、平成31年4月1日現在次のとおりです。

ラスパイレス指数：**97.2**

①町職員の給与状況(令和2年度一般会計予算)

職員数：69人(平均年齢40.8歳)

給与費：4億1,174万円

職員1人当たりの年間給与費：596万円

※町長等特別職および職員に係る共済費、負担金等は含みません。

②職員の初任給(令和2年4月1日現在)

職種	高校卒	大学卒
行政職	150,600円	182,200円

③期末手当・勤勉手当(令和2年4月1日現在)

支給月	期末手当	勤勉手当	合計
6月	1.300月分	0.950月分	2.250月分
12月	1.300月分	0.950月分	2.250月分
計	2.600月分	1.900月分	4.500月分

※期末・勤勉率分は、国の基準と同じ

前年度予算との比較（一般会計） 《歳入》

(単位:百万円)

款	2年度 当初予算	元年度 当初予算	比 較		主 な 増 減 の 要 因
			増減	伸び率(%)	
町 税	427	393	33	8.5	△ 町民税(個人) ▲9 △ 町民税(法人) ▲5 ○ 固定資産税 47 ○ 軽自動車税 2
ゴルフ場利用税交付金	0	0	0	0.0	
利子割交付金	1	1	0	0.0	
配当割交付金	1	1	1	0.0	
株式等譲渡所得割交付金	0	0	0	0.0	
法人事業税交付金	1	0	1	0.0	
地方消費税交付金	85	75	10	13.3	○ 地方消費税交付金 75⇒85 10
地方譲与税	96	82	14	16.8	☆ 森林環境譲与税 13
環境性能割交付金	18	14	4	28.6	
地方特例交付金	0	0	0	0.0	
地方交付税	2,242	2,090	152	7.3	○ 普通交付税 1,910⇒2,030 120 ○ 特別交付税 180⇒212 32
交通安全対策特別交付金	1	1	0	0.0	
分担金及び負担金	2	2	△0	△20.7	
使用料及び手数料	189	182	8	4.2	○ 漁業系付着物処理手数料 14⇒20 6 ☆ バイオガスプラント液肥散布手数料 5
国庫支出金	364	457	△93	△20.3	☆ アイヌ政策推進交付金 33 × 水産業競争力強化緊急施設整備事業 ▲234 ○ 社会資本整備総合交付金 39⇒141 102
道支出金	190	200	△10	△5.1	△ 地域づくり総合交付金 8⇒3 ▲5 △ 町有林整備事業 22⇒18 ▲4
財産収入	30	34	△4	△11.5	△ 不動産売払収入 8⇒5 ▲3
寄附金	40	42	△2	△4.8	△ ふるさと納税 42⇒40 ▲2
繰入金	521	607	△85	△14.1	△ 財政調整基金 200⇒104 ▲96 ○ まちづくり整備基金 167⇒186 19 △ 公共下水道事業基金 50⇒38 ▲12 ☆ 森林環境譲与税基金 6
繰越金	0	0	0	0.0	
諸収入	48	69	△20	△29.6	× いきいきふるさと推進事業 ▲3 × 二酸化炭素排出抑制対策事業 ▲14 × ホタテオーナー登録料 ▲2 × サケ網オーナー登録料 ▲1
町債	332	629	△297	△47.2	× バイオガスプラント車両購入 ▲28 × 豊浦町型地域産業連携拠点整備事業 ▲14 ☆ 子どものための教育・保育給付費事業 5 ☆ 認可外保育施設等利用助成金支給事業 6 ☆ 道営農道保全対策事業 9 × 産地パワーアップ事業 ▲41 × 漁協豊浦支所荷捌所兼事務所整備事業 ▲304 ☆ 除雪車両整備事業 33 ☆ 旭町本通り線舗装補修事業 22 △ コミュニティバス運行事業 22⇒18 ▲3
合 計	4,588	4,878	△290	△5.9	

☆新規、○拡充、△縮小、×終了

前年度予算との比較（一般会計） 《歳出》

（単位：百万円）

款	2年度 当初予算	元年度 当初予算	比較		主な増減の要因
			増減	伸び率(%)	
議会費	54	53	1	2.0	
総務費	334	501	△167	△33.4	× バイオガスプラント運営事業(農水費へ) ▲74 × 豊浦町型地域産業連携拠点施設運営事業(農水費へ) ▲15 × 液肥散布車購入事業 ▲37 ☆ 豊浦町住生活基本計画改定事業 4 △ 定住促進奨励事業 34⇒11 ▲23
民生費	815	774	41	5.3	× 礼文華生活館LED照明化等事業 ▲23 ☆ 礼文華生活館屋上防水・外壁改修事業 30 ☆ 大岸いきいきセンターLED照明等改修事業 24 ○ 国保事業繰出金 102⇒107 5 △ 後期高齢事業繰出金 105⇒94 ▲11 ○ 介護保険事業繰出金 90⇒109 19 ☆ 戸籍システム改修事業 6 ○ 認可外保育施設等利用助成金支給事業 2⇒6 4
衛生費	707	678	29	4.3	○ やまびこ繰出金 62⇒77 15 ○ 病院事業繰出金 182⇒209 27 ○ 簡易水道事業繰出金 112⇒121 9 △ 公共下水道事業繰出金 175⇒152 ▲23 ○ 西いぶり広域連合負担金 43⇒51 8
農林水産業費	416	872	△456	△52.3	○ 道営土地改良事業 10⇒24 14 ☆ 道営農道保全対策事業 9 × 産地パワーアップ事業 ▲41 ○ 地域ブランド体制強化事業 1⇒4 3 ○ 養豚飼養環境改善整備事業 6⇒13 7 △ 豊浦町地域連携拠点施設運営事業 15⇒12 12 ○ バイオガスプラント施設運営事業 74⇒95 95 ○ 漁業系廃棄物処理委託事業 45⇒52 7 ○ 礼文地区水産物供給基盤機能保全事業負担金 22 × 漁協豊浦支所荷捌所兼事務所整備事業 ▲538
商工費	227	203	24	11.7	△ 噴火湾とよら観光協会運営補助金 30⇒28 ▲2 ○ 公共公園施設改修工事 5⇒16 11 △ 天然豊浦温泉しおさい施設改修事業 24⇒7 ▲17 △ 社会館改修事業 27⇒4 ▲23 ○ 小幌駅維持管理事業 4⇒5 1
土木費	389	209	180	86.0	○ コミュニティバス運行事業 22⇒25 3 ☆ 除雪機械購入事業 100 ☆ 美和北線法面補修事業 4 ☆ 旭町本通り線舗装補修事業 22 ○ 橋梁補修点検等事業 28⇒87 59 ☆ 公営住宅長寿命化計画策定事業 6
消防費	194	235	△41	△17.3	× 高規格救急自動車購入事業 ▲36
教育費	211	187	24	12.9	☆ 給食センター改修事業 13 ☆ 学校給食配送車更新事業 8 × 給食センター蒸気回転窯改修工事 ▲12
災害復旧費	0	0	△0	0.0	
公債費	661	597	64	10.7	
給与費	579	567	11	2.0	
予備費	2	2	0	0.0	
合計	4,588	4,878	△290	△5.9	

☆新規、○拡充、△縮小、×終了

令和2年度の主要施策事業(新規・継続)

1

魅力あるまちの実現

住宅の確保

担当・区分	地方創生推進室（新規事業）											
事業名 内容	・豊浦町住生活基本計画改定事業	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>4,300 千円</td> </tr> <tr> <td>国道費</td> <td>1,935 千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,365 千円</td> </tr> </table>	予算額	4,300 千円	国道費	1,935 千円	地方債		その他		一般財源	2,365 千円
予算額	4,300 千円											
国道費	1,935 千円											
地方債												
その他												
一般財源	2,365 千円											
目的	住宅施策からみた「まちづくり」を計画化し、住みよいまちづくりを進めることを目的とし、民意と政策を融合した計画を策定する。											

担当・区分	建設課（新規事業）											
事業名 内容	・公営住宅長寿命化計画策定委託事業 （公営住宅等長寿命化計画改定委託業務）	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>5,700 千円</td> </tr> <tr> <td>国道費</td> <td>2,565 千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,135 千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> </table>	予算額	5,700 千円	国道費	2,565 千円	地方債		その他	3,135 千円	一般財源	
予算額	5,700 千円											
国道費	2,565 千円											
地方債												
その他	3,135 千円											
一般財源												
目的	良好・良質なストックの維持に努め、予防保全的な観点からの維持管理及び改善を行い、公営住宅等の適正な運用を図る。											

農業の振興

担当・区分	産業観光課（新規事業）											
事業名 内容	・農作業効率向上支援事業 ▼事業主体 とうや湖農業協同組合	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>742 千円</td> </tr> <tr> <td>国道費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>742 千円</td> </tr> </table>	予算額	742 千円	国道費		地方債		その他		一般財源	742 千円
予算額	742 千円											
国道費												
地方債												
その他												
一般財源	742 千円											
目的	従来、農業者が自ら行っていた水田や畑の病害虫防除作業を、ラジコンヘリコプターによる空中散布作業へ転換することで、高齢化が進む農業者の作業効率向上及び労力軽減を行い、次世代農業者に向けて地域農業基盤の維持振興を図る。											

担当・区分	産業観光課（新規事業）											
事業名 内容	・農業協働化支援事業 ▼事業主体 水田作機械利用組合(仮称) ▼導入機械 共同利用コンバイン 1台	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>1,723 千円</td> </tr> <tr> <td>国道費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,723 千円</td> </tr> </table>	予算額	1,723 千円	国道費		地方債		その他		一般財源	1,723 千円
予算額	1,723 千円											
国道費												
地方債												
その他												
一般財源	1,723 千円											
目的	地域農業者が水田農業に必要な機械を共同利用する組織を立ち上げ、機械と作業を協働化する取組みに支援することにより、地域水田農業の維持を図る。											

担当・区分	産業観光課（新規事業）	
事業名 内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設園芸環境改善整備事業 ▼事業主体 とうや湖農業協同組合 	予算額 1,320 千円 国道費 地方債 その他 一般財源 1,320 千円
目的	ハウス内の暗渠など、生産性を向上させるためのハウス環境改善を行うと同時に、防風ネット整備やハウス共済への加入支援を行い、産地の維持形成及び振興を図る。	

2 豊かな生活環境の実現

公共交通の維持

担当・区分	建設課（継続事業）	
事業名 内容	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバス運行事業 	予算額 24,502 千円 国道費 6,675 千円 地方債 17,800 千円 その他 一般財源 27 千円
目的	コミュニティバスを運行することにより、高齢者のみならず町民の通院や買い物、温泉施設等への移動手段を確保することにより、健康や日常生活の維持、社会参加の促進を図る。	

再生可能エネルギーによるまちの活性化

担当・区分	産業観光課（継続事業）	
事業名 内容	<ul style="list-style-type: none"> バイオガスプラント運営事業 	予算額 95,312 千円 国道費 3,500 千円 地方債 その他 32,032 千円 一般財源 59,780 千円
目的	本町の家畜ふん尿や水産残渣などのバイオマス資源を有効活用と循環利用により、二酸化炭素等温室効果ガス削減、及び、産業基盤の強化と循環型社会の効率化を目指し、地域の活性化を促進する。	

3 誰もが住みやすいまちの実現

多様なニーズに応じた子育て支援

担当・区分	町民課（継続事業）	
事業名 内容	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食費負担軽減給付事業 通学費等補助事業 乳幼児等医療給付事業 認可外保育施設等利用料助成金支給事業 	予算額 26,641 千円 国道費 1,932 千円 地方債 22,200 千円 その他 190 千円 一般財源 2,319 千円
目的	給食費の助成、定期券等の補助、高校生までの医療費の無料化、認可外の保育施設の利用料助成、等の施策を一体となって実施することで、子育て世代の負担軽減と子育て支援の充実に図る。	

担当・区分	やまびこ（新規事業）	
事業名 内容	・産後ケア事業	予算額 112 千円
		国道費 56 千円 地方債 その他 一般財源 56 千円
目的	心身のケアや育児のサポート等、産後も安心して子育てができるように支援する。	

4 健全な行政経営の実現

公共施設・インフラを長持ちさせるための維持管理・修繕の実施

担当・区分	建設課（新規事業）	
事業名 内容	・除雪機械購入事業 ▼除雪トラック(10tダンプ) 1台 ▼除雪ロータリー(2.2m級) 1台	予算額 99,336 千円
		国道費 66,223 千円 地方債 33,100 千円 その他 一般財源 13 千円
目的	現在、所有している除雪トラック(10t車)は購入から20年経っており、車輛の老朽化でシーズン中での修理が頻繁であり、敏速な除雪作業が困難になりうるため更新する。 除雪ロータリーは、購入から19年経過しており、エンジンや油圧装置等の摩耗による機動力や作業能力が低下しているため更新する。	

担当・区分	建設課（新規事業）	
事業名 内容	・公共下水道事業地方公営企業法適用支援業務 ・簡易水道事業地方公営企業法適用支援業務	予算額 34,089 千円
		国道費 地方債 34,000 千円 その他 89 千円 一般財源
目的	著しい人口減少等による料金収入の減少、施設・管路等の老朽化に伴う更新投資の増大、国・地方を通じた厳しい財政状況の中で、将来にわたって持続可能な経営を確保するために、「経営の見える化」による経営基盤の強化が必要なことから、公営企業会計を適用し、経営成績(毎年度の利益・損失等フロー情報)・財政状態(資産・負債等ストック情報)を早期に把握することを目的として実施する。	